

平成28年 成田空港貿易概況(速報)



平成29年1月25日(水)
東京税関

1. 概況

平成28年 成田空港貿易概況(速報)

- 輸出は4年連続の増、輸入は5年ぶりの減。輸入超過額は2兆2,743億円で6年連続の輸入超過。
- 地域別では、米国は輸出入ともに2桁減。EUは輸出が2桁増で輸入が2桁減。中国・ASEANは輸出入ともに減。
- 主要品目では、半導体等製造装置の輸出が増、通信機・医薬品の輸入が減、I Cが輸出入ともに減。

輸出額	9兆350億円	前年比	1.4% 増	全国空港比	55.1%
輸入額	11兆3,092億円	前年比	10.3% 減	全国空港比	66.8%
総額	20兆3,442億円	前年比	5.5% 減	全国空港比	61.0%

(差引 2兆2,743億円の輸入超過)

【地域別輸出入動向】	輸出額	対前年伸率	輸入額	対前年伸率
米国	1兆5,611億円	-11.3%	2兆3,477億円	-10.7%
E U	1兆2,302億円	15.1%	2兆7,197億円	-10.1%
中国	2兆4,362億円	-3.6%	2兆7,775億円	-9.9%
ASEAN	1兆5,089億円	-0.5%	1兆2,246億円	-6.0%

(注)对中国の貿易額には対香港及び
対マカオの貿易額を含む。

【主要輸出品目】	輸出額	対前年伸率
半導体等製造装置	6,292億円	18.7%
科学光学機器	5,333億円	-9.6%
I C	3,558億円	-19.6%

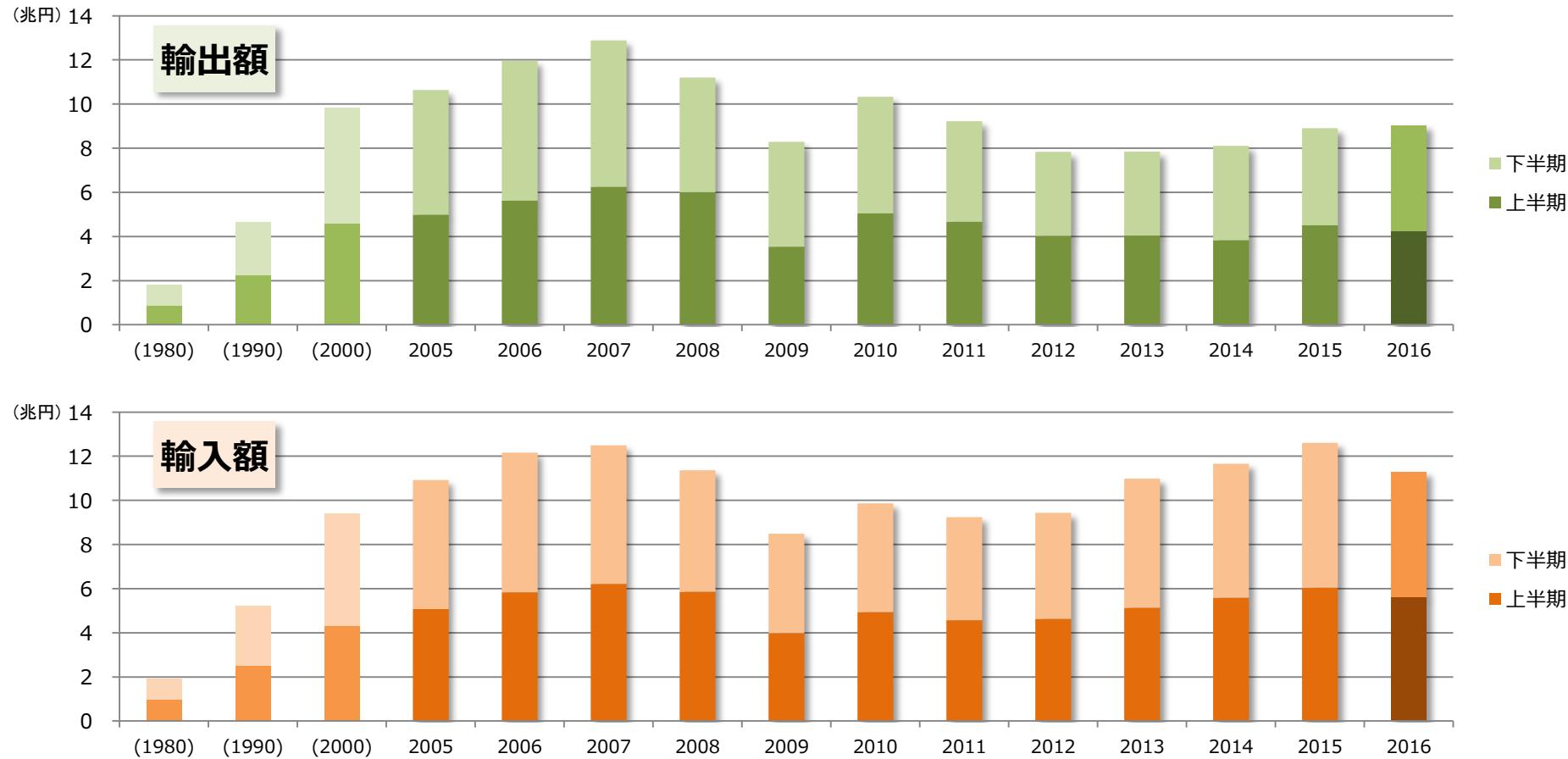
【主要輸入品目】	輸入額	対前年伸率
通信機	1兆6,230億円	-6.1%
医薬品	1兆4,046億円	-14.3%
I C	1兆763億円	-10.2%

【主要増減品目】	主な品目・仕向国(地)	輸出額	対前年伸率
増加1位	半導体等製造装置	台湾	6,292億円 18.7%
増加2位	医薬品	米国	1,883億円 13.9%
増加3位	化粧品類	中国	493億円 56.6%
減少1位	I C	中国	3,558億円 -19.6%

【主要増減品目】	主な品目・原産国(地)	輸入額	対前年伸率
減少1位	医薬品	アイルランド	14,046億円 -14.3%
減少2位	電算機類	中国	7,710億円 -14.0%
減少3位	I C	台湾	10,763億円 -10.2%
増加1位	家庭用電気機器	ドイツ	173億円 99.4%

2. 貿易額の推移

平成28年 成田空港貿易概況(速報)



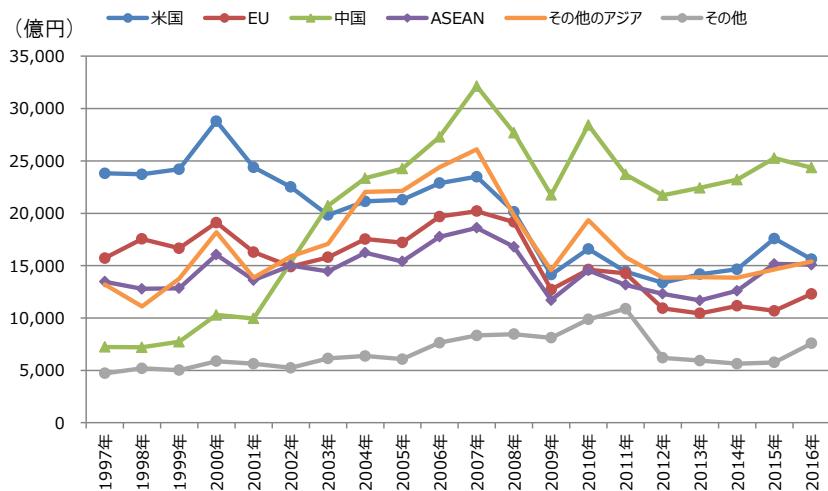
	(1980年)	(1990年)	(2000年)	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
輸出額 (億円)	18,379	46,752	98,325	106,373	119,640	128,882	112,086	82,967	103,412	92,288	78,397	78,574	81,112	89,104	90,350
指数	100.0	254.4	535.0	578.8	650.9	701.2	609.8	451.4	562.6	502.1	426.5	427.5	441.3	484.8	491.6
輸入額 (億円)	19,294	52,462	94,122	109,252	121,695	124,984	113,668	84,920	98,693	92,406	94,328	109,867	116,621	126,119	113,092
指数	100.0	271.9	487.8	566.3	630.7	647.8	589.1	440.1	511.5	478.9	488.9	569.4	604.4	653.7	586.2

(注) 下段は1980年を100とした指標。□

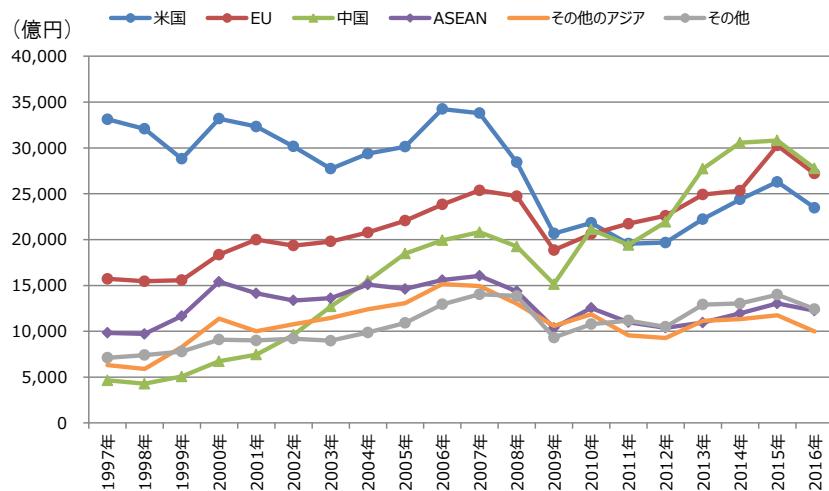
3. 地域別輸出入動向

平成28年 成田空港貿易概況(速報)

【輸出】



【輸入】



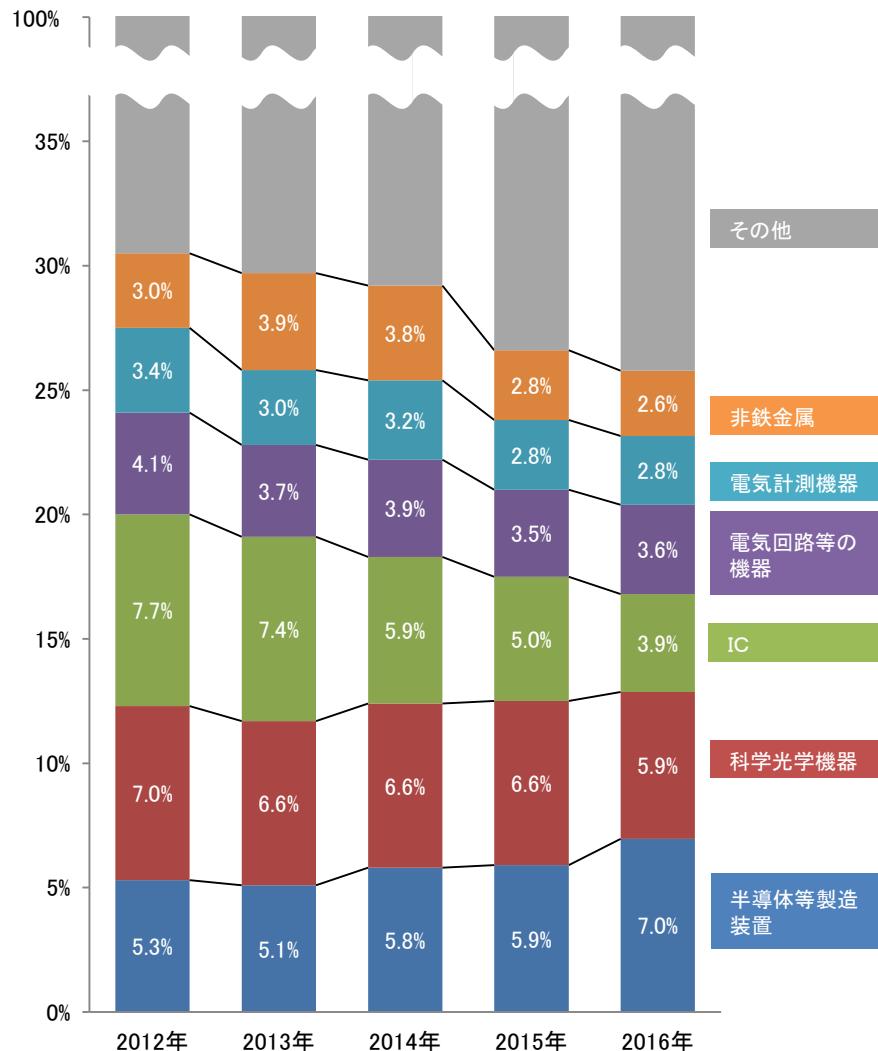
【主要国・地域別】	輸出額	主な増減品目	対前年伸率
米国	15,611億円	自動車の部分品	-11.3%
EU	12,302億円	航空機類	15.1%
中国	24,362億円	I C	-3.6%
ASEAN	15,089億円	I C	-0.5%

【主要国・地域別】	輸入額	主な増減品目	対前年伸率
米国	23,477億円	医薬品	-10.7%
EU	27,197億円	医薬品	-10.1%
中国	27,775億円	電算機類	-9.9%
ASEAN	12,246億円	I C	-6.0%

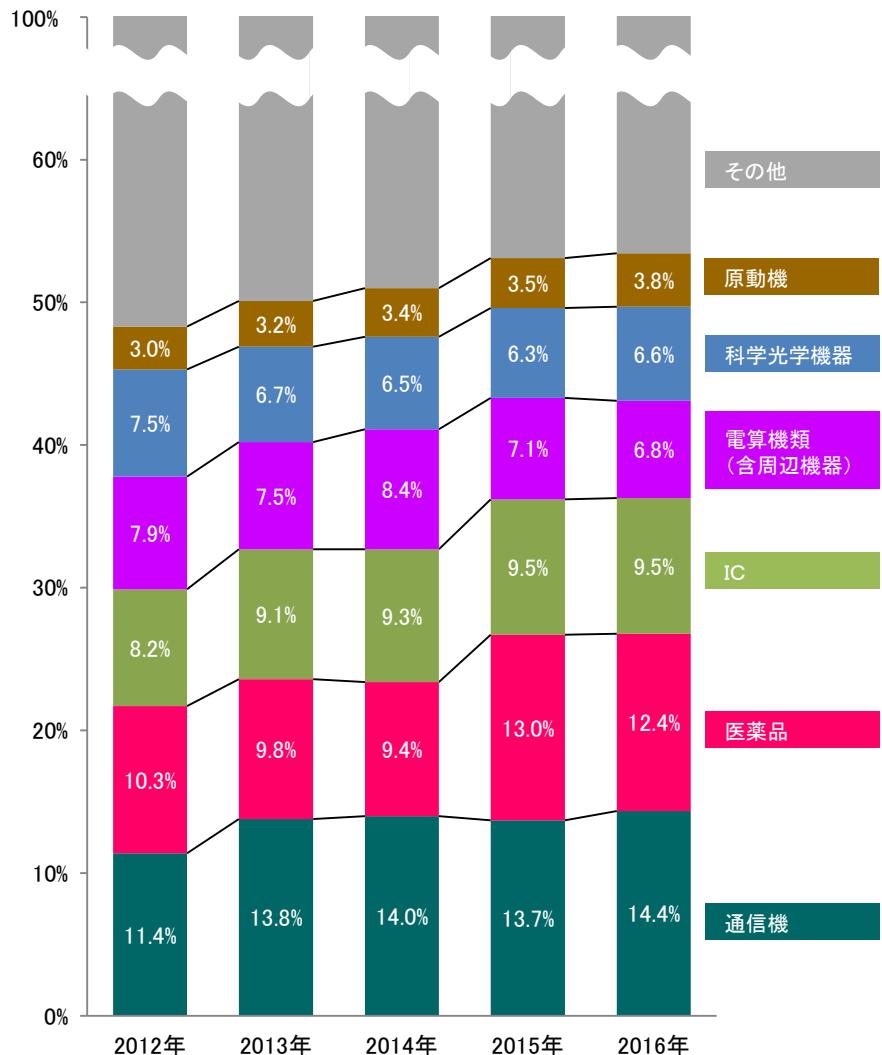
4. 主要輸出入品動向(構成比)

平成28年 成田空港貿易概況(速報)

【輸出】



【輸入】



5. 主要港輸出入額

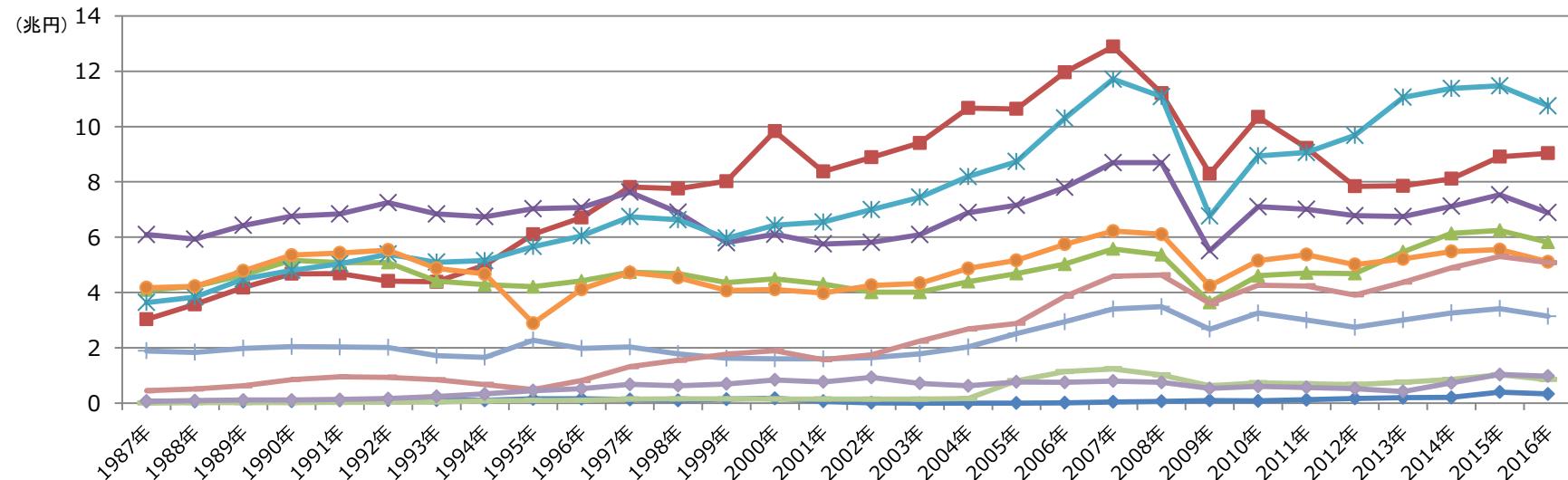
平成28年 成田空港貿易概況(速報)

平成28年(2016年) 輸出入額	輸 出				輸 入			
	金額(億円)	前年比(%)	空/海別 構成比(%)	対全国総額 構成比(%)	金額(億円)	前年比(%)	空/海別 構成比(%)	対全国総額 構成比(%)
	全国総額	700,392	92.6%		100.0%	659,651	84.1%	
全国空港総額	164,050	97.2%	100.0%	23.4%	169,418	90.5%	100.0%	25.7%
管内空港	93,686	100.6%	57.1%	13.4%	120,028	90.9%	70.8%	18.2%
成田空港	90,350	101.4%	55.1%	12.9%	113,092	89.7%	66.8%	17.1%
羽田空港	3,331	82.3%	2.0%	0.5%	6,932	116.1%	4.1%	1.1%
新潟空港	4	104.7%	0.00%	0.00%	4	101.9%	0.00%	0.00%
関西空港	50,819	95.8%	31.0%	7.3%	35,343	90.5%	20.9%	5.4%
中部空港	8,528	83.0%	5.2%	1.2%	9,065	82.6%	5.4%	1.4%
福岡空港	9,781	94.1%	6.0%	1.4%	4,047	92.3%	2.4%	0.6%
那覇空港	47	88.7%	0.03%	0.01%	236	167.7%	0.1%	0.04%
その他	1,189	66.5%	0.7%	0.2%	699	131.3%	0.4%	0.11%
全国海港総額	536,343	91.3%	100.0%	76.6%	490,234	82.1%	100.0%	74.3%
東京港	58,208	93.2%	10.9%	8.3%	105,824	93.1%	21.6%	16.0%
横浜港	68,851	91.4%	12.8%	9.8%	37,975	82.1%	7.7%	5.8%
神戸港	51,097	92.1%	9.5%	7.3%	28,983	88.7%	5.9%	4.4%
大阪港	31,445	92.0%	5.9%	4.5%	43,391	86.8%	8.9%	6.6%
名古屋港	107,464	93.7%	20.0%	15.3%	44,773	82.9%	9.1%	6.8%
その他	219,277	89.4%	40.9%	31.3%	229,288	76.3%	46.8%	34.8%

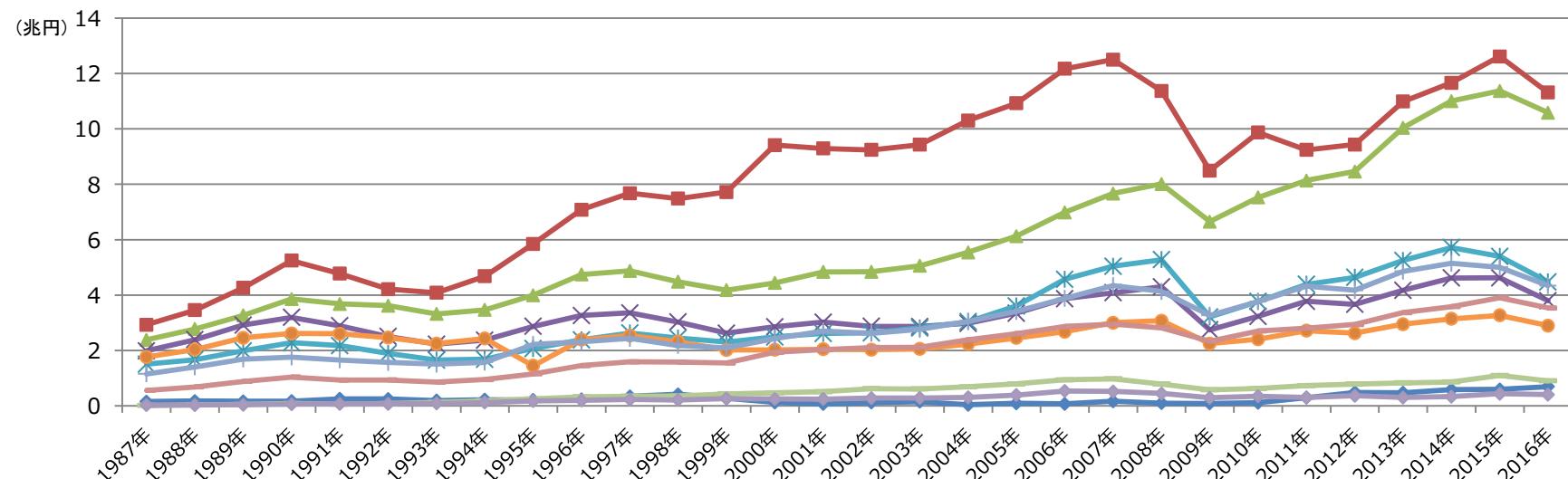
6. 主要港輸出入額の推移

平成28年 成田空港貿易概況(速報)

○輸出額推移



○輸入額推移



—■— 成田空港 —◆— 羽田空港 —▲— 東京港 —×— 横浜港 —*— 名古屋港 —●— 神戸港 —+— 大阪港 —◆— 関西空港 —◆— 中部空港 —◆— 福岡空港

7.【輸出】主要品目の動向

●半導体等製造装置の輸出（成田空港における主要輸出品目）

平成28年 成田空港貿易概況(速報)

輸出概況品コード 半導体等製造装置:70131

統計品目コード 8486:半導体ポール、半導体ウエハー、半導体デバイス、集積回路又は
フラットパネルディスプレイの製造に専ら又は主として使用する機器等

半導体等製造装置は、成田空港の主要な輸出品目であり、2016年においても輸出主要品目の1位となっています。

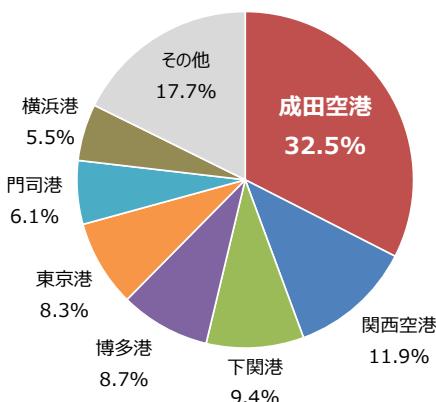
金額ベースでは、全国の輸出金額の約3割を成田空港が占めています。

輸出金額の推移を見ますと、成田空港の輸出金額は2014年以降増加を続け、2016年は前年比18.7%増の6,292億円となりました。



【港別 輸出金額】

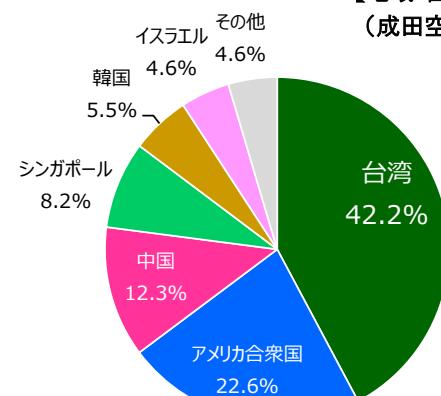
(2016年)



港	金額(億円)	前年比	構成比
成田空港	6,292	118.7%	32.5%
関西空港	2,295	126.1%	11.9%
下関港	1,813	112.9%	9.4%
博多港	1,676	162.3%	8.7%
東京港	1,614	178.0%	8.3%
門司港	1,183	87.8%	6.1%
横浜港	1,057	116.1%	5.5%
その他	3,425	115.1%	17.7%
計	19,355	121.7%	100.0%

【地域・国別 輸出金額】

(成田空港 2016年)



地域・国	金額(億円)	前年比	構成比
台湾	2,655	126.4%	42.2%
アメリカ合衆国	1,420	87.8%	22.6%
中国	773	141.4%	12.3%
シンガポール	516	230.9%	8.2%
韓国	348	123.7%	5.5%
イスラエル	291	825.4%	4.6%
その他	288	58.3%	4.6%
計	6,292	118.7%	100.0%

(注)对中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

8.【輸入】主要品目の動向

●通信機の輸入（成田空港における主要輸入品目）

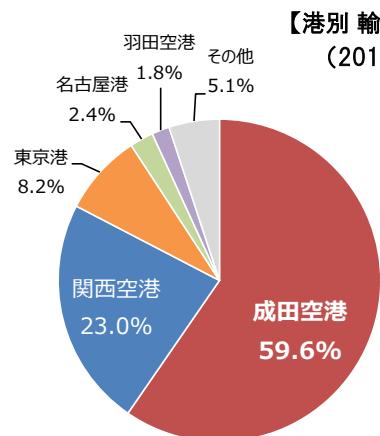
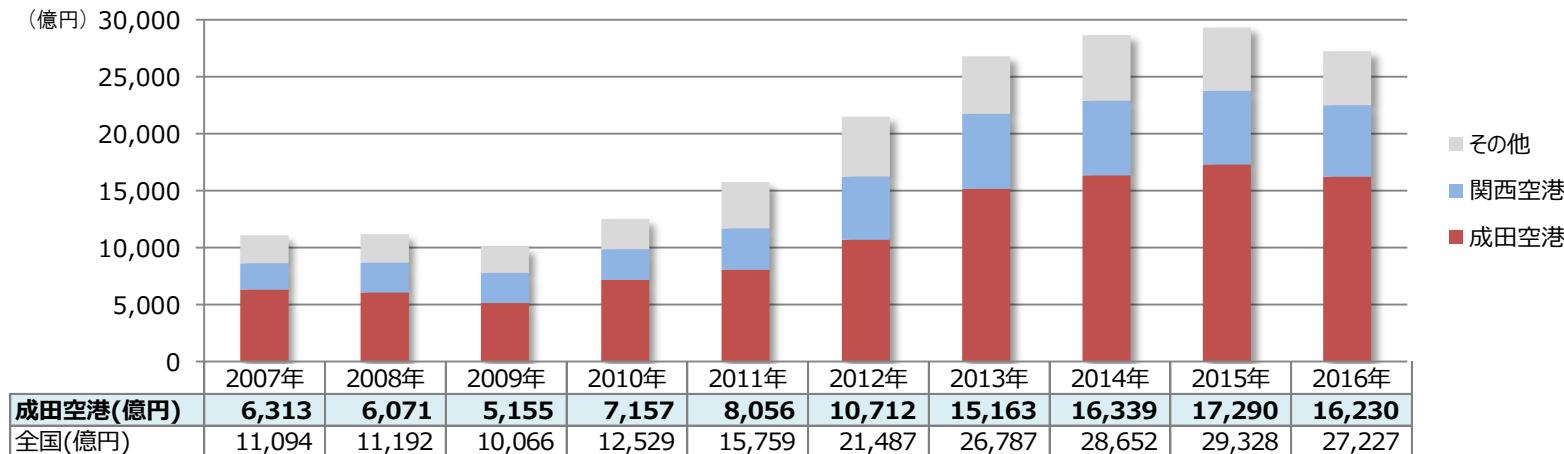
平成28年 成田空港貿易概況(速報)

* 輸入概況品コード 通信機:70307 統計品目コード 8517: 電話機及びその他の機器
8525.50~60: ラジオ放送用又はTV用の送信機器
8526: レーダー、航行用無線機器及び無線遠隔制御機器

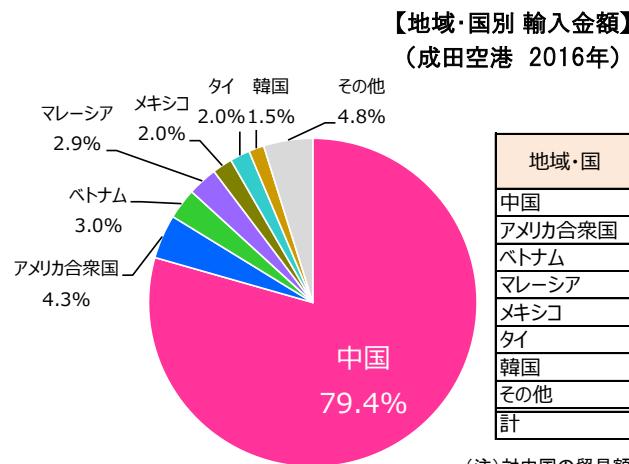
通信機（スマートフォン等）は、成田空港の主要な輸入品目であり、2016年においても主要品目の1位となっています。

金額ベースでは、全国の輸入金額の約6割を成田空港が占めています。

輸入金額の推移を見ますと、2015年までは増加傾向でしたが、2016年は前年比▲6.1%と減少に転じました。

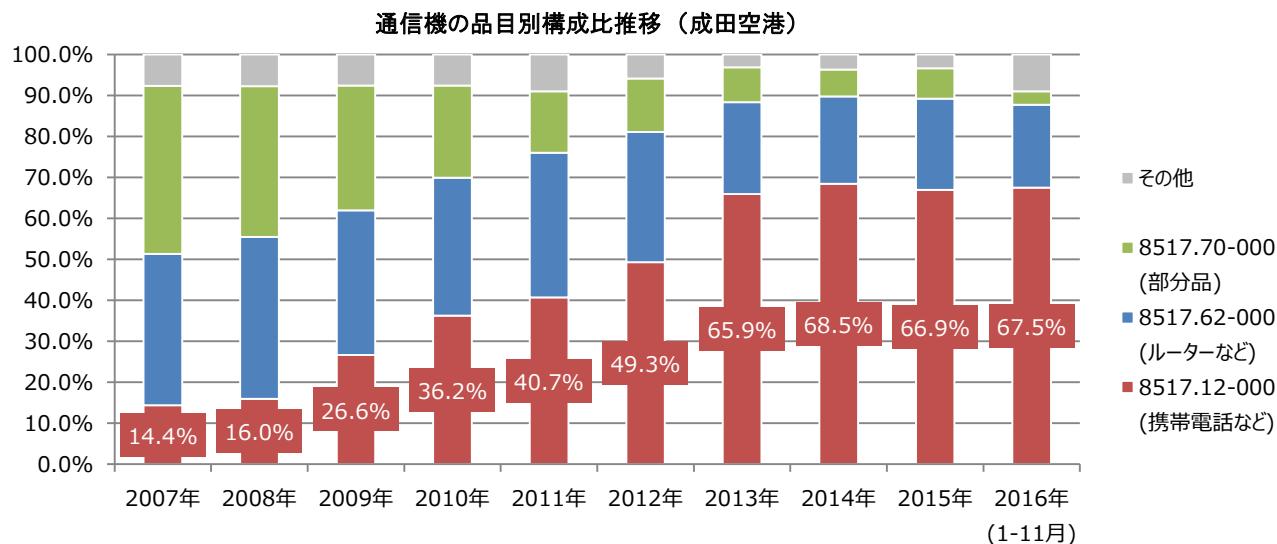


港	金額(億円)	前年比	構成比
成田空港	16,230	93.9%	59.6%
関西空港	6,266	96.9%	23.0%
東京港	2,223	94.6%	8.2%
名古屋港	646	98.6%	2.4%
羽田空港	484	82.6%	1.8%
その他	1,378	69.6%	5.1%
計	27,227	92.8%	100.0%



(注)対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

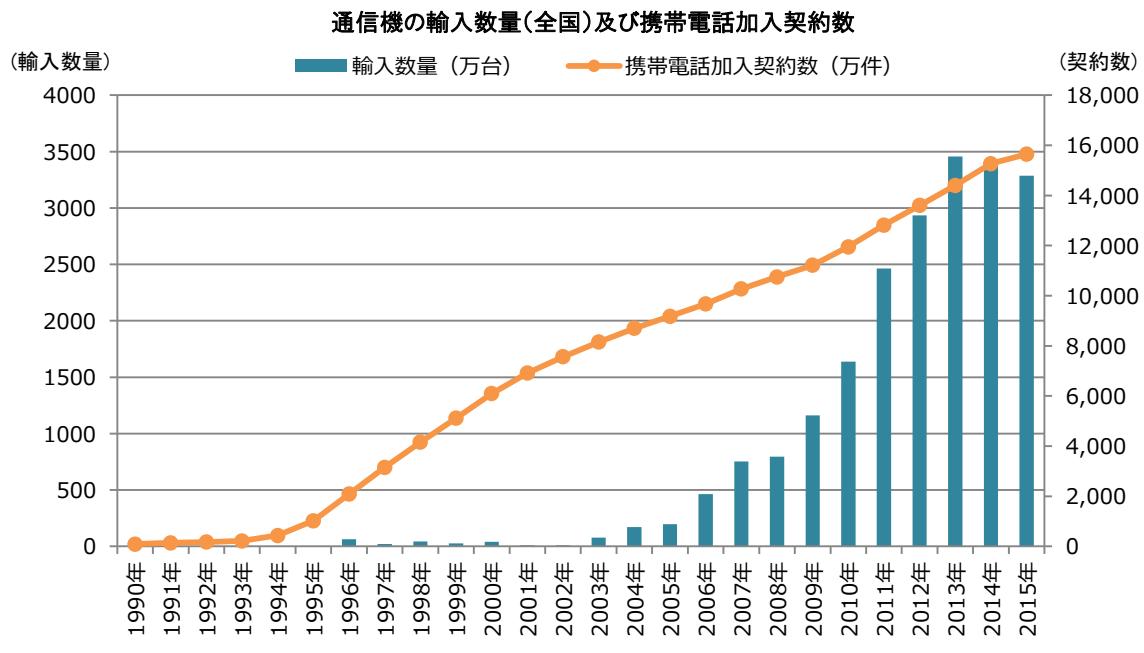
●通信機の輸入（成田空港における主要輸入品目）



【参考】携帯電話の輸入について

通信機には様々な品目が含まれますが、品目別では携帯電話の占める割合が最も多くなっています。

品目別の割合の推移を見ますと、2007年には携帯電話の割合は14.4%しかありませんでしたが、年々割合が増加し、2013年以降は7割近くを占めるようになっています。



左のグラフは、1996年以降の携帯電話の輸入数量（※1）と、総務省の発表している携帯電話の加入契約数（※2）をグラフにしたものです。

加入契約数は1994年頃から増加していますが、携帯電話の輸入は多くありませんでした。

輸入が増加するのは2006年頃からで、2010年頃からのスマートフォンの普及により、輸入が急激に増加しています。

（※1）1996-2006年 : 8525.20-020 (セルラー方式を用いた移動電話)

2007-2015年 : 8517.12-000 (携帯回線網用その他の無線回線網用の電話)

（※2）情報通信統計データベース（総務省）より。

年度別の統計ですが、グラフ上は暦年として表示しています。